

2020

# コースガイド

染織コース（新カリキュラム）



学校法人 瓜生山学園

京都芸術大学 通信教育部

本コースでは次の目標を掲げてカリキュラムを組み立てています。

#### ■染織を通して人間を知る

染織はもともと人が生きるために必要な工夫の集大成です。身にまとう、住まう、美しく装う、祈る……様々な目的で布が織られ多様な方法で染められてきました。生活の中の布や身近な染料を知ることによって人と染織との関わりを考えます。地球上のどこに行っても染織の技術があり、また先史時代の技から現代の最新技術まで幅広く知ることは人間を知ることには他なりません。

#### ■染織を通して自分を知る

作品を制作することは自分に対する問いかけです。何のために何をつくりたいのか。なぜ染織を選んだのか。作品を制作し続けることで自分の中に眠っている才能を掘り起こします。どんなことに能力を発揮できるのかを探す挑戦です。

#### ■染織を通して社会と自分との関わりを考える

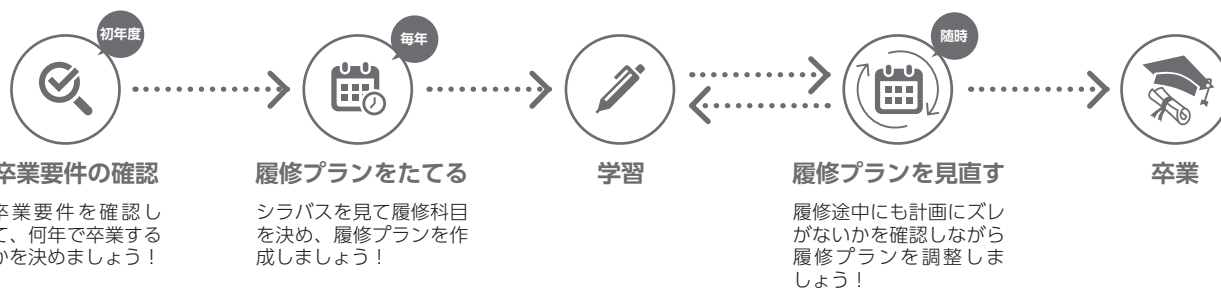
人間を知り自分を知り、そして自分の能力を発揮することでどんな活躍ができるのか考えます。作品を発表する方法は作品の本質と不可分です。作品のあり方とともに発表の方法を考えます。作品を売ることもまた一つのあり方です。技法をさらに深く研究することや人に教えることも一つの生き方でしょう。卒業後の活躍を思い描き、羽ばたくための土台を築きましょう。

## 目次

1. [新入生のみなさんへ] 学習をはじめるとにあって	2
2. [在学生のみなさんへ] 2020年度からの変更事項と注意事項	3
3. 学習を進めるにあたって	4
4. 専門教育科目一覧	9
5. 卒業要件・卒業制作着手要件	10
6. カリキュラムマップ	12
7. 履修条件図	14
8. スクーリング日程・スクーリングコード一覧	16
9. 履修モデル	20

### コースガイドを使って履修計画をたてましょう

通信教育では通学制と異なり自分で履修プランをたて学習をすすめることが重要です。入学許可後は、『学習ガイド』やシラバスを確認して履修計画をたてましょう。airUマイページでは履修プランを作成することができます。



本学通信教育課程では「履修登録」がありません。年度途中に新規科目に取り組むことも可能です。また、履修状況や学習環境の変化によって履修プランをたてなおし、学習をすすめていくことができます。

# 1. [新入生のみなさんへ] 学習をはじめるとにあって

## 1. 新入生ガイダンスに参加する

4、5月に京都・東京で開催する新入生ガイダンスでは、皆さんがこれから学生生活を送るにあって、学習の進め方や履修方法などについて説明します。コース別に分かれてコース専門演習科目の取り組み方について概説を行いますので、出席されることをお勧めします。

## 2. シラバスを確認する

染織コースでは2つの方法でシラバスを閲覧できます。airUのマイページからWeb上でご覧頂く（全てダウンロードし、紙での出力も可能です）、または冊子シラバスをご購入頂くかのどちらかとなります。ご自身の学習環境に合わせてご使用ください。シラバスにはテキスト科目の課題の進め方や、スクーリングの授業概要や持参物などの詳細が記載されています。学習をすすめるにあたり、熟読してください。

## 3. 履修計画を立てる

はじめに「入学許可証・卒業要件通知」で卒業要件を確認します。次に何年かけて卒業するのかを仮定し、卒業までの履修計画を立てましょう。本誌pp.20～23「履修モデル」を参考にしてください。

## 4. スクーリングを申し込む

スクーリングは申し込みが必要です。入学年度は4月から申し込みがはじまり5月以降に開講されるスクーリングから受講可能です。『学習ガイド2020』pp.49～61を確認のうえ、airUマイページまたは郵送にて、申込手続きを行きましょう。

※新入生は4月開講のスクーリングを受講することはできません。

※所定の申込期間内に申し込みを行わないとスクーリングを受講することができませんので注意してください。

## 5. 入学区分別

### ●1年次入学

入学1年目は、1年次配当のテキスト科目、スクーリング科目を履修してください。入学2年目には、1年目に履修し終えていない科目に加え2年次配当科目を、3年目にはそれまでに履修し終えていない科目と3年次配当科目を履修できます（ただし、上述のように履修の前提条件に従っていただく必要があります）。

### ●3年次編入学【異分野】（卒業要件62単位以上・専門52単位以上）

1年次配当科目から履修を始めますが、入学初年度から、3年次配当科目までの履修が可能です。ただし科目によっては履修の前提条件がありますので、綿密に計画を立ててください。2年ですべてのカリキュラムを履修するには相当な学習時間と努力が必要です。また、2年目で卒業制作に着手できても、3年次配当科目までの知識と技術を習得していなければ思うような結果を残すことができません。事情が許すなら2年間という期間にとらわれずに、できるだけ時間をかけて、知識と技術を習得していただくのが理想的です。

## 6. 新カリキュラム・旧カリキュラムについて

染織コースでは、2014年度にカリキュラムの改編を行いました。2014年度以降の入学生（□：新カリキュラム）と、2013年度以前の入学生（■：旧カリキュラム）ではカリキュラムが異なりますので、該当する内容を確認のうえ進めてください。（退学後再入学された方も前学籍で単位修得された科目は、新カリキュラムの科目で単位認定となります）。

## 7. 研究室からのお知らせについて

### ●airU

学習に関する大切な連絡事項はairUマイページのお知らせにも随時掲載しています。定期的にご確認ください。

### ●airUシラバスについて

染織コースのシラバスは、全てairUで公開しています。さらにairUシラバスでは、テキスト科目の参考作品や制作を進めるにあたっての参考動画、スクーリング風景や参考作品なども該当科目に掲載していますので是非ご参照ください。

### ●『雲母』（きらら）

年8回発行・送付する通信教育部の補助教材です。学習を進める上で重要な連絡事項や日常の学習活動を支援する情報を掲載しています。

### ●研究室ブログ

学習に役立つ情報や染織研究室のスタッフで運営しているブログを公開していますので、ぜひ一度アクセスしてみてください。

京都造形芸術大学通信教育部染織ブログ URL <http://tsuushinsensyoku.blogspot.jp/>

## 2. [在学生のみなさんへ] 2020年度からの変更事項と注意事項

### 1. 3年次スクーリング科目7単位以上の履修について

現在、染織コースを含む特定のコースでは、コース専門教育科目3年次スクーリング選択必修科目に限り、6単位合格後に7単位以上の履修を受け付けていますが、本制度は2021年度に廃止となります。7単位以上の履修を希望される方は、2020年度中に履修する様に取り組んでください。なお、7単位以上のスクーリング申し込み方法につきましては『学習ガイド2020』をご参照ください。

### 2. 学部共通専門教育科目「造形基礎演習1」「造形基礎演習2」について

2020年度入学生より、学部共通専門教育科目「造形基礎演習1」「造形基礎演習2」が卒業要件からはずれません。ただし、2019年度以前入学生は、卒業要件に含まれていますので必ず履修するようにしてください。

# 3. 学習を進めるにあたって

学習を進めるにあたっては、『学習ガイド』もあわせて参照してください。

## 1. 履修形態

▶『学習ガイド』pp.11～13参照

通信教育部における開講科目は、「テキスト科目」と「スクーリング科目」に大きく分けられます。

本学通信教育課程では、自宅学習や対面授業、レポートや作品など課題によって科目の形態が6種類あります。

テキスト科目	TR	テキストレポート科目	レポート課題と単位修得試験のある科目	自宅学習
	TW	テキスト作品科目	作品課題の科目	
	TX	テキスト特別科目	卒業関連科目、論文研究など特別な科目	
スクーリング科目	WS	ウェブスクーリング科目	Web上での動画学習とレポート試験がある科目	対面授業
	S	スクーリング科目	対面授業のある科目	
	GS	藝術学舎科目	本学が開講する公開講座藝術学舎を受講する科目	

## 2. 履修期間・課題提出期間

▶『学習ガイド』p.11、pp.32～64参照

それぞれ3ヶ月タームで履修の区切りがあります。課題提出期間は科目区分によって決まっています。

課題提出・単位修得試験スケジュール		春期			夏期			秋期			冬期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
TR	テキストレポート科目	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8
TW	テキスト作品科目	作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～20	
TX	テキスト特別科目	課題の提出期間は科目により設定されます。											
WS	Webスクーリング科目		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20
S	スクーリング科目		夏期先行募集 16～25			秋期先行募集 17～25			冬期先行募集 17～25				2021年度 春期先行募集 3月下旬
		春期追加募集 11～(開講30～5 日前)		夏期追加募集 10～(開講30～5 日前)			秋期追加募集 10～(開講30～5 日前)			冬期追加募集 10～(開講30～5 日前)			
GS	藝術学舎科目		夏季申込 5月初旬～			秋季申込 8月初旬～			冬季申込 11月初旬～				2021年度 春季申込 2月中旬～

・対面の単位修得試験の今年度の試験実施日と受験申込期間は『学習ガイド』pp.41～42を参照してください。

卒業判定にかかる方は卒業関連科目以外の科目を冬期（1月～3月）に履修することはできません。

## 3. 課題提出方法

▶『学習ガイド』pp.33～36参照

課題提出形態は「airU」「郵送」「窓口」の3種類です。科目により「airU」のみで受け付けるもの、「郵送」または「窓口」のみで受け付けるものもあります。それぞれの締切日の到着は、「airU」は13時までに大学のサーバーに着信済、「郵送」は本学に必着、「窓口」は京都・瓜生山キャンパス通信教育部事務局窓口にて17時までに受付済、と定められています。

## 4. 単位修得試験

▶『学習ガイド』pp.40～45参照

テキストレポート科目（TR）では、レポート合格後に単位修得試験が受験可能です。単位修得試験はWeb（airUマイページ）と対面（京都・東京）で受験できます。なお、レポート課題提出形態によって、受験方法が異なり、airUマイページでレポートを提出した場合はWeb受験、郵送・窓口でレポートを提出した場合はWebまたは対面どちらかで受験します。

## 5. スクーリングの申し込み方法・キャンセル

▶『学習ガイド』pp.49～56参照

スクーリング科目（S）の申し込みは3ヶ月ごとに募集を行います。申込スケジュールを確認し、期日内にairUマイページまたは郵送・窓口より手続きしてください。また、受講許可後はキャンセル時期により10～100%のキャンセル料が発生します。

## 6. 藝術学舎科目

▶『学習ガイド』p.65参照

年4回3ヶ月ごとの季に分けて開講している一般公開講座です。講座を受講することで通信教育部で有効な単位の修得が可能です。詳細は、藝術学舎Webサイト、パンフレットを参照してください。藝術学舎の単位認定に関しては『学習ガイド』pp.70～72を確認してください。

## 7. 染織コース専門教育科目の履修について

### テキスト科目

テキストや参考文献などの教材をもとに、自宅で学習を進める科目のことをいいます。

自宅で課題に取り組み、提出して教員の評価・講評を受けます。テキスト科目の課題に着手する際、必ずシラバスの各科目ページの「履修の前提条件」「課題提出順序」「提出期間」などを確認した上で取り組んでください。万一、指定外で提出された場合は「不備返却」となり、添削指導が受けられませんのでご注意ください。

※複数の課題を同時に履修し提出する場合、同封して提出することはできません。同時に提出する場合、課題毎に定められた提出方法（指定の封筒「レポート提出専用封筒」または「作品送付用大型封筒」）に従い、提出してください。

テキスト科目の提出方法など、取り組み方については『学習ガイド2020』pp.33～48を確認してください。

### 新カリキュラム（2014年度以降入学生）

1、2年次はすべて必修科目です。履修の前提条件に従い、履修を進めてください。

### スクーリング科目

教員と対面して大学キャンパスなどで授業を受ける科目のことをスクーリング科目といいます。染織コースでは、2日間（1単位）と4日間（2単位）の授業日程で構成し、各年次年間12日間（合計6単位）が必修科目として開講されています。全ての科目では、受講の前や後に自宅で取り組む課題があります。それらを含めて単位認定されますので、シラバスの各科目に記載された内容とスクーリング中の指示に従って取り組んでください。

#### ●事前課題

スクーリング科目には必ず事前課題（一部、事後課題）が設定されています。事前課題はシラバスの「課題」の欄に記載されますので、必ず確認しスクーリング初日までに準備を進めてください。事前課題はスクーリング授業と一体として構成されていますので、2日間という集中した授業で学習効果をあげるためにも事前課題の内容は受講の1ヶ月前には確認してください。

2日間のスクーリング授業は、事前課題が完了していることを前提として進めていきます。課題は科目ごとに設定されていますので、指定のあるものは授業当日に持参してください。

取り組んでいない場合や指定の持参物が準備できていない場合は原則として単位認定外となります。

### 新カリキュラム（2014年度以降入学生）

1、2年次配当科目は、すべて必修です。履修の前提条件に従い、履修を進めてください。3年次配当科目は「染織Ⅴ-1～4」（各2単位）のなかから2科目、「染織Ⅴ-5～15」（各1単位）のなかから2科目を選択履修してください。※ただし2020年度閉講している科目があります。

#### ●履修の前提条件

科目によって履修の前提条件が異なります。条件を満たしていない場合は受講ができませんので申し込みをされても不許可となります。申し込み前に必ず各科目のシラバスで履修の前提条件を確認し、条件を満たしてから申し込みをしてください。なお、3年次配当科目を履修するには、1年次テキスト科目全てと、「染織演習Ⅱ-1」を合格していることが履修の前提条件となります。

#### ●履修の順

「染織Ⅰ-3」「染織Ⅱ-3」「染織Ⅲ-3」「染織Ⅳ-3」の履修の前提条件は2017年度よりなくなりました。以下の新カリキュラムの科目ではまずデザインを考え、制作したデザイン・サンプルを用いて作品を仕上げます。デザインをする科目を先に受講するようにしてください。

「染織Ⅰ-2（藍色絞りの浴衣をデザインする）」受講後「染織Ⅰ-3（藍色絞りの浴衣を染める）」

「染織Ⅱ-2（織物の基本を知る）」受講後「染織Ⅱ-3（織物の構造を知る）」

「染織Ⅲ-2（型染のハンカチと誕生月のカレンダーをデザインする）」受講後「染織Ⅲ-3（型染のハンカチと誕生月のカレンダーを染める）」

なお、「染織Ⅰ-2」と「染織Ⅰ-3」、「染織Ⅲ-2」と「染織Ⅲ-3」、「染織Ⅳ-1」と「染織Ⅳ-2」と「染織Ⅳ-3」は連続した内容のため、できるだけ同一年度に履修するようにしてください。

## 8. 染織コース学習道具の紹介

### 浸染用具セット



- |                       |      |
|-----------------------|------|
| ①計量ポケットブルスケール         | 1個   |
| ②染料ステンレススプーン 17cm     | 5本   |
| ③染料ステンレススプーン 30cm     | 1本   |
| ④デスポカップ 300cc (5個)    | 1セット |
| ⑤デスポカップ 500cc (5個)    | 1セット |
| ⑥PPビーカーサンプリカップ 500cc  | 3個   |
| ⑦PPビーカーサンプリカップ 1000cc | 3個   |
| ⑧手付きPPビーカー 2ℓ         | 1個   |
| ⑨液体少量セット              | 1セット |
| ⑩ステンレスタンク 24cm        | 1個   |
| ⑪プラスチックトレイ            | 3個   |
| ⑫ステンレスボール 18cm        | 3個   |
| ⑬ステンレスボール 24cm        | 3個   |
| ⑭スポイト・ポリ 10cc         | 1個   |
| ⑮温度計「アルコール」100℃       | 1本   |

※浸染用具セットの説明はairUの動画教材にてご確認ください。



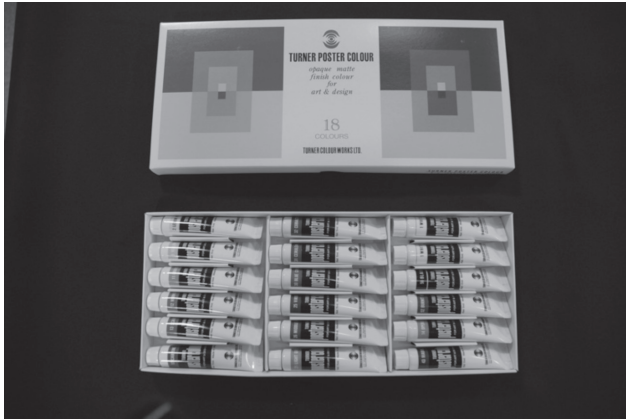
## 画材紹介

テキスト科目課題作品やスクーリング事前課題制作、スクーリング持参物として必要です。

〈指定〉使用や持参物として指定

〈推奨〉使用を推奨（別のメーカーのものを持っていれば使用できる）

〈参考〉例として紹介（別のメーカーのものを持っていれば使用できる）



ターナー ポスターカラー18色セット

テキスト科目

「染織演習Ⅱ-1」第2課題 使用〈推奨〉

「染織演習Ⅱ-2」第1課題 使用〈推奨〉

スクーリング科目

「染織Ⅲ-1」事前課題、

持参物〈指定〉



ターナー アクリルガッシュ（色数自由）

テキスト科目

「染織演習Ⅱ-1」第1課題 使用〈推奨〉

「染織演習Ⅱ-1」第2課題 使用〈推奨〉

スクーリング科目

「染織Ⅲ-3」持参物〈推奨〉



平筆、面相筆

スクーリング科目

「染織Ⅲ-1」持参物〈参考〉

上から

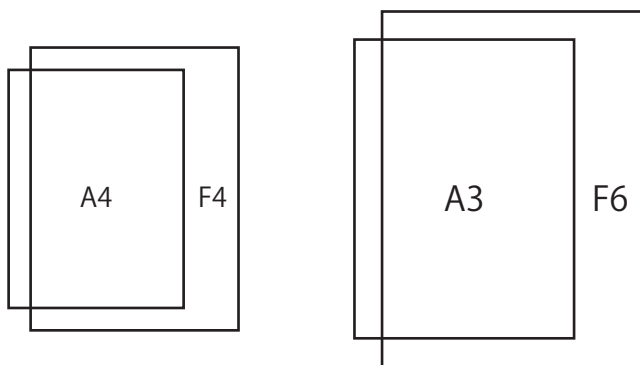
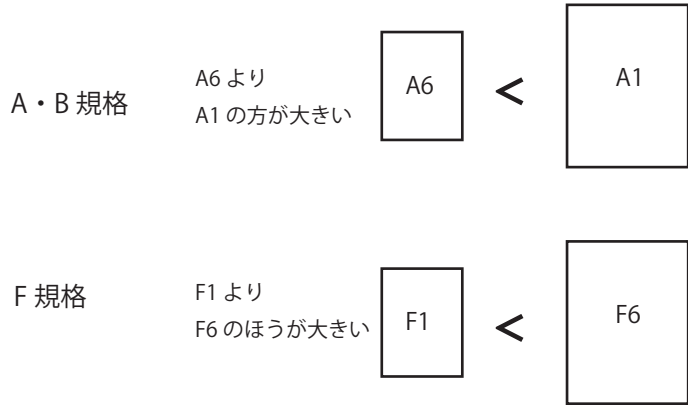
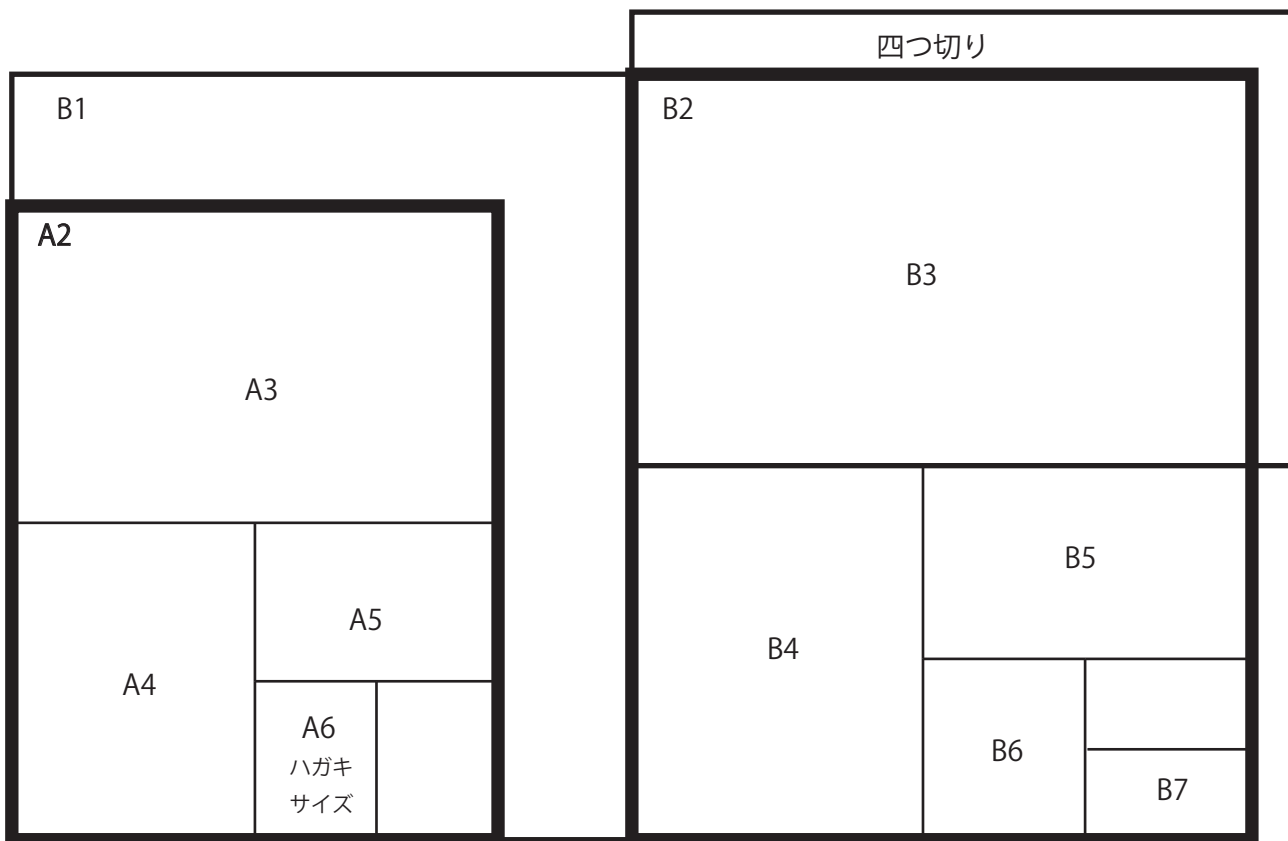
平筆 ナイロン中里 SN666 No.8

平筆 ナイロン中里 SN666 No.4

面相筆 ナイロン中里 SNR No.8

面相筆 ナイロン中里 SNR No.4

面相筆 紅葉小中里



\*Fサイズ：キャンバスや木枠、スケッチブックで使用されるサイズ

# 4. 専門教育科目

科目一覧					卒業要件(注1)					配当年次 (注2)		
科目群	科目区分	科目コード	科目名	単位数	S/T	新カリキュラム(2014年度以降入学)						
						2020年度以降入学		2019年度以前入学				
						1年次入学	3年次編入学	1年次入学	3年次編入学			
						124単位以上 (S科目30単位以上)	62単位以上 (専門52単位以上) [異分野]	124単位以上 (S科目30単位以上)	62単位以上 (専門52単位以上) [異分野]	62単位以上 (専門32単位以上) [同分野] (注4)		
学部共通 専門教育科目 (注3)		40501	造形基礎演習1	2	TW			●	●	●	1年次～	
		40502	造形基礎演習2	2	TW			●	●	●		
	合計					20単位以上	12単位以上	20単位以上	12単位以上	12単位以上		
コース専門演習T科目		65612	染織演習I-1	2	TW	●	●	●	●	-	1年次～	
		65613	染織演習I-2	2	TW	●	●	●	●	-		
		65614	染織演習II-1	2	TW	●	●	●	●	-		2年次～
		65615	染織演習II-2	2	TW	●	●	●	●	-		
		65616	染織演習III-1	2	TW	●	●	●	●	●	3年次～	
		65617	染織演習III-2	2	TW	●	●	●	●	●		
		65618	染織演習IV	4	TX	●	●	●	●	●	4年次	
	合計					16単位	16単位	16単位	16単位	8単位		
	コース専門演習S科目		65117	染織I-1(描写の基礎)	1	S	●	●	●	●	-	1年次～
			65118	染織I-2(藍色絞りの浴衣をデザインする)	1	S	●	●	●	●	-	
			65119	染織I-3(藍色絞りの浴衣を染める)	1	S	●	●	●	●	-	
			65120	染織II-1(染色実験)	1	S	●	●	●	●	-	
			65121	染織II-2(織物の基本を知る)	1	S	●	●	●	●	-	
			65122	染織II-3(織物の構造を知る)	1	S	●	●	●	●	-	
			65123	染織III-1(色彩を知る)	1	S	●	●	●	●	-	2年次～
			65124	染織III-2(型染のハンカチと誕生日のカレンダーをデザインする)	1	S	●	●	●	●	-	
			65125	染織III-3(型染のハンカチと誕生日のカレンダーを染める)	1	S	●	●	●	●	-	
			65126	染織IV-1(緋の基本を知る)	1	S	●	●	●	●	-	
			65127	染織IV-2(緋の工程を知る)	1	S	●	●	●	●	-	
			65128	染織IV-3(緋の布を織る)	1	S	●	●	●	●	-	
			65129	染織V-1(蠟染)	2	S	染織V-1～4から2科目選択必修					3年次～
			65130	染織V-2(友禪のふくさを染める)	2	S						
			65131	染織V-3(綴織の壁掛けを織る)	2	S						
			65132	染織V-4(絹の裂を織る)	2	S						
			65133	染織V-5(沖繩産地研究)	1	S	染織V-5～15から2科目選択必修					
			65134	染織V-6(繊維素材の立体造形) ※2018年度まで開講	1	S						
		65135	染織V-7(フェルトメイキング)	1	S							
		65136	染織V-8(スクリーンプリントの手ぬぐいを染める)	1	S							
		65137	染織V-15(絹を織る)	1	S							
		65191	卒業制作	6	S	●	●	●	●	●	4年次	
合計					24単位	24単位	24単位	24単位	12単位以上			
その他	総合教育科目、学部共通専門教育科目、資格関連科目などから自由に選択。											
総合計					124単位以上	62単位以上	124単位以上	62単位以上				

※TW:テキスト科目、TX:テキスト特別科目(卒業関連科目・論文研究など特別な科目)、S:スクーリング科目、●:必修科目

(注1) 2年次編入学の必修科目は、3年次編入学(専門52単位以上)と同じです。ただし、総単位数は84単位以上となります。

(注2) 配当年次:履修のための前提条件であり、その年次に到達しないと履修できません。さらに、科目に別途、履修の前提条件がある場合は、その条件を満たす必要があります。

(注3) 学部共通専門教育科目の科目は、『学習ガイド2020』等でご確認ください。

(注4) 3年次編入学同分野は2016年度入学生までが対象となる入学区分です。

# 5. 卒業制作着手要件・卒業要件

## 1. 卒業制作着手要件について

卒業制作に取り組む前年度末までに「卒業制作着手要件」(下記【1】)を満たせば卒業年度前半のスクーリング「卒業制作(前期)」が受講でき、秋期スクーリング申込の所定の時期(次項【3】)までに「卒業制作(後期)」の履修の前提条件(下記【2】)を満たせば「卒業制作(後期)」が受講できます。受講申込時期は「卒業制作(前期)」が春期、「卒業制作(後期)」が秋期(次項【3】)です。

- ・「卒業制作(後期)の履修の前提条件」を卒業制作に取り組む前年度末までに満たしておくこと、2021年度は卒業制作に集中して取り組めるため、できるだけ早めに前提条件を満たすことをお勧めします。
- ・卒業制作着手判定や卒業判定、2020年度卒業予定者のスケジュール等は『学習ガイド2020』pp.68～69「10.卒業判定」を参照してください。

### 【1】卒業制作着手要件

入学区分(卒業要件)	科目群	修得すべき単位数	備考
1年次入学 (124単位以上)	学部共通専門教育科目	12単位以上	
	コース専門演習T科目	8単位以上	「染織演習Ⅰ・Ⅱ」必修
	コース専門演習S科目	12単位以上	「染織Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」必修
	その他	(注1)	
	合計	90単位以上	3年以上在籍していること(休学期間を除く)
3年次編入学 (62単位以上・ 専門52単位以上) 〔異分野〕	学部共通専門教育科目	8単位以上	
	コース専門演習T科目	8単位以上	「染織演習Ⅰ・Ⅱ」必修
	コース専門演習S科目	12単位以上	「染織Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」必修
	その他	(注1)	
	合計	32単位以上	1年以上在籍していること(休学期間を除く)
3年次編入学 (62単位以上・ 専門32単位以上) 〔同分野〕	学部共通専門教育科目	8単位以上	
	コース専門演習T科目	-	
	コース専門演習S科目	-	
	その他	(注1)	
	合計	28単位以上	1年以上在籍していること(休学期間を除く)

(注1)「その他」については、総合教育科目、学部共通専門教育科目、資格関連科目などから自由に選択し合計単位数を満たすこと。

※2年次編入学生(卒業要件84単位以上)の卒業制作着手要件は、3年次編入学生(62単位以上・専門52単位以上)と同じです。ただし合計が50単位以上あること、2年以上在学していること(休学期間を除く)が必要です。

### 【2】卒業制作後期履修の前提条件

入学区分	科目群	科 目
全て	コース専門演習T科目	「染織演習Ⅲ-1」を合格済み 「染織演習Ⅲ-2」を合格済み
	コース専門演習S科目	「染織Ⅴ-1～15」から4単位以上を合格済み 「卒業制作(前期)」履修中であること

### 【3】「卒業制作（後期）」受講申込時期と履修の前提条件の合格時期

「卒業制作（前期）」を受講し、【2】を下記「先行募集」「追加募集」いずれかの申込期間内に満たしていれば「卒業制作（後期）」が申込できます。本科目の「追加募集」に定員はありません。

スクーリング開催回		申込時期	テキスト課題の合格	スクーリングの合格	
			染織演習Ⅲ-1 染織演習Ⅲ-2	染織Ⅴ-1～8から 4単位以上	卒業制作 前期
秋期 (10～12月開講)	先行募集	8/17～8/25【必着】	7月度(7/20【必着】)までに 提出の課題が合格済み	7月末までに合格済み	履修中
	追加募集	9/10～9/28【必着】	8月度(8/20【必着】)までに 提出の課題が合格済み	8月末までに合格済み	

## 2. 卒業要件 について

2020年度卒業予定の方は卒業関連科目（「卒業制作」「染織演習Ⅳ」）以外の科目を冬期（1月～3月）に履修することはできません。秋期（10月～12月）までに卒業関連科目以外の科目の履修を完了してください。特にTR科目は12月度の単位修得試験を受験するには10月度にレポート提出し合格する必要があります。また、卒業制作はTX科目「染織演習Ⅳ」（4単位）とスクーリング科目「卒業制作」（6単位）を一括認定します。課題の一つ、あるいはスクーリングの一つでも合格できなければどちらの科目も単位修得できません。

### 【4】 卒業要件

入学区分（卒業要件）	科目群	修得すべき単位数	備考
1年次入学 (124単位以上)	総合教育科目	指定なし	
	学部共通専門教育科目	20単位以上	2019年度以前の方は「造形基礎演習1・2」必修 2020年度以降入学の方は必修の指定なし
	コース専門演習T科目	16単位以上	すべての科目が必修
	コース専門演習S科目	24単位以上	「染織Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ」「卒業制作」（注2）が必修
	その他	(注1)	
	合計	124単位以上	S科目30単位以上
3年次編入学 (62単位以上・ 専門52単位以上) 〔異分野〕	総合教育科目	指定なし	
	学部共通専門教育科目	12単位以上	2019年度以前の方は「造形基礎演習1・2」必修 2020年度以降入学の方は必修の指定なし
	コース専門演習T科目	16単位以上	すべての科目が必修
	コース専門演習S科目	24単位以上	「染織Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ」「卒業制作」（注2）が必修
	その他	(注1)	
	合計	62単位以上	
3年次編入学 (62単位以上・ 専門32単位以上) 〔同分野〕	総合教育科目	指定なし	
	学部共通専門教育科目	12単位以上	2019年度以前の方は「造形基礎演習1・2」必修 2020年度以降入学の方は必修の指定なし
	コース専門演習T科目	8単位以上	「染織演習Ⅲ・Ⅳ」必修
	コース専門演習S科目	12単位以上	「染織Ⅴ」「卒業制作」必修
	その他	(注1)	
	合計	62単位以上	

(注1)「その他」については、総合教育科目、学部共通専門教育科目、資格関連科目などから自由に選択し合計単位数を満たすこと。

(注2)「染織Ⅴ」は「染織Ⅴ-1～4」から2科目選択必修、「染織Ⅴ-5～15」から2科目選択必修の計6単位。

※編入学生の卒業要件については、お手元の「入学許可証・卒業要件通知」をご確認ください。

# 6. カリキュラムマップ

卒業までに身につけるべき知識・能力を得るための科目が、どのように配置されているのか、各科目の関係性や配当年次などを示した、カリキュラムの体系的な俯瞰できる図です。履修計画の参考にしてください。

## カリキュラムの内容と関連性

1年次

- ・生活の中の布や身近な染料を知り、人と染織との関わりを考える
- ・物を見て描く方法、基本的な染、織の方法を知り作る楽しさを実感

2年次

- ・染技法、織技法の発展の歴史を知り、装うことや生活を彩ることに込める人の心を考える
- ・色彩や構成を理論的に学び、作品制作の基礎とする

<p><b>基礎的な造形能力</b> 見る、描く、表現する</p>	<p><b>TW</b> 染織演習Ⅰ-2 <b>必</b> 第1課題（描写—植物を描く）</p> <p><b>S</b> 染織Ⅰ-1 <b>必</b>（描写の基礎）</p>	
<p><b>染織の基礎知識を身につける</b> 繊維を知る、染料を知る、色を知る</p>	<p><b>TW</b> 染織演習Ⅰ-1 <b>必</b> 第1課題（植物染料の色を知る）</p> <p><b>TW</b> 染織演習Ⅰ-1 <b>必</b> 第2課題（テキスタイルリサーチ）</p> <p><b>S</b> 染織Ⅱ-1 <b>必</b>（染色実験）</p>	<p><b>S</b> 染織Ⅲ-1 <b>必</b>（色彩を知る）</p>
<p><b>技法を理解して構想する</b> デザインする</p>	<p><b>S</b> 染織Ⅰ-2 <b>必</b>（藍色絞りの浴衣をデザインする）</p>	<p><b>TW</b> 染織演習Ⅱ-1 <b>必</b> 第1課題（幾何形態のステンシル）</p> <p><b>TW</b> 染織演習Ⅱ-1 <b>必</b> 第2課題（連続するプリント図案）</p> <p><b>TW</b> 染織演習Ⅱ-2 <b>必</b> 第1課題（花からの色彩構成）</p> <p><b>S</b> 染織Ⅳ-1 <b>必</b>（紺の基本を知る）</p> <p><b>S</b> 染織Ⅲ-2 <b>必</b>（型染のハンカチと誕生月のカレンダーをデザインする）</p> <p><b>S</b> 染織Ⅳ-2 <b>必</b>（紺の工程を知る）</p>
<p><b>染める技法を知る</b> 技法の習得と実践</p>	<p><b>TW</b> 染織演習Ⅰ-2 <b>必</b> 第2課題（絞り染小作品）</p> <p><b>S</b> 染織Ⅰ-3 <b>必</b>（藍色絞りの浴衣を染める）</p>	<p><b>S</b> 染織Ⅲ-3 <b>必</b>（型染のハンカチと誕生月のカレンダーを染める）</p>
<p><b>織る技法を知る</b> 技法の習得と実践</p>	<p><b>S</b> 染織Ⅱ-2 <b>必</b>（織物の基本を知る）</p> <p><b>S</b> 染織Ⅱ-3 <b>必</b>（織物の構造を知る）</p>	<p><b>TW</b> 染織演習Ⅱ-2 <b>必</b> 第2課題（緯織）</p> <p><b>S</b> 染織Ⅳ-3 <b>必</b>（紺の布を織る）</p>
<p><b>調査、研究</b> 情報の収集、分析、記述</p>		
<p><b>総合力</b> 応用、発展</p>		
<p><b>プレゼンテーション能力</b> 履歴をまとめ伝える</p>		

3年次

- ・染技法または織技法を深め、表現力をつける
- ・自分と染織との関わりを考える

4年次

- ・自分にとっての染、織をかたちにする
- ・染織を通して社会と関わっていく方法を考える

TW 染織演習Ⅲ-1  
必 第1課題（下図を描く）

S 染織V-1  
選 （蠟染）

S 染織V-2  
選 （友禪のふくさを染める）

S 染織V-8  
選 （スクリーンプリントの手ぬぐいを染める）

S 染織V-3  
選 （綴織の壁掛を織る）

S 染織V-4  
選 （絹を知る）

S 染織V-15  
選 （絹を織る）

TW 染織演習Ⅲ-2  
必 第2課題（染織産地研究）

S 染織V-5  
必 （沖縄産地研究）

TW 染織演習Ⅲ-1  
必 第2課題（自由作品）

TW 染織演習Ⅲ-2  
必 第1課題（立体小作品）

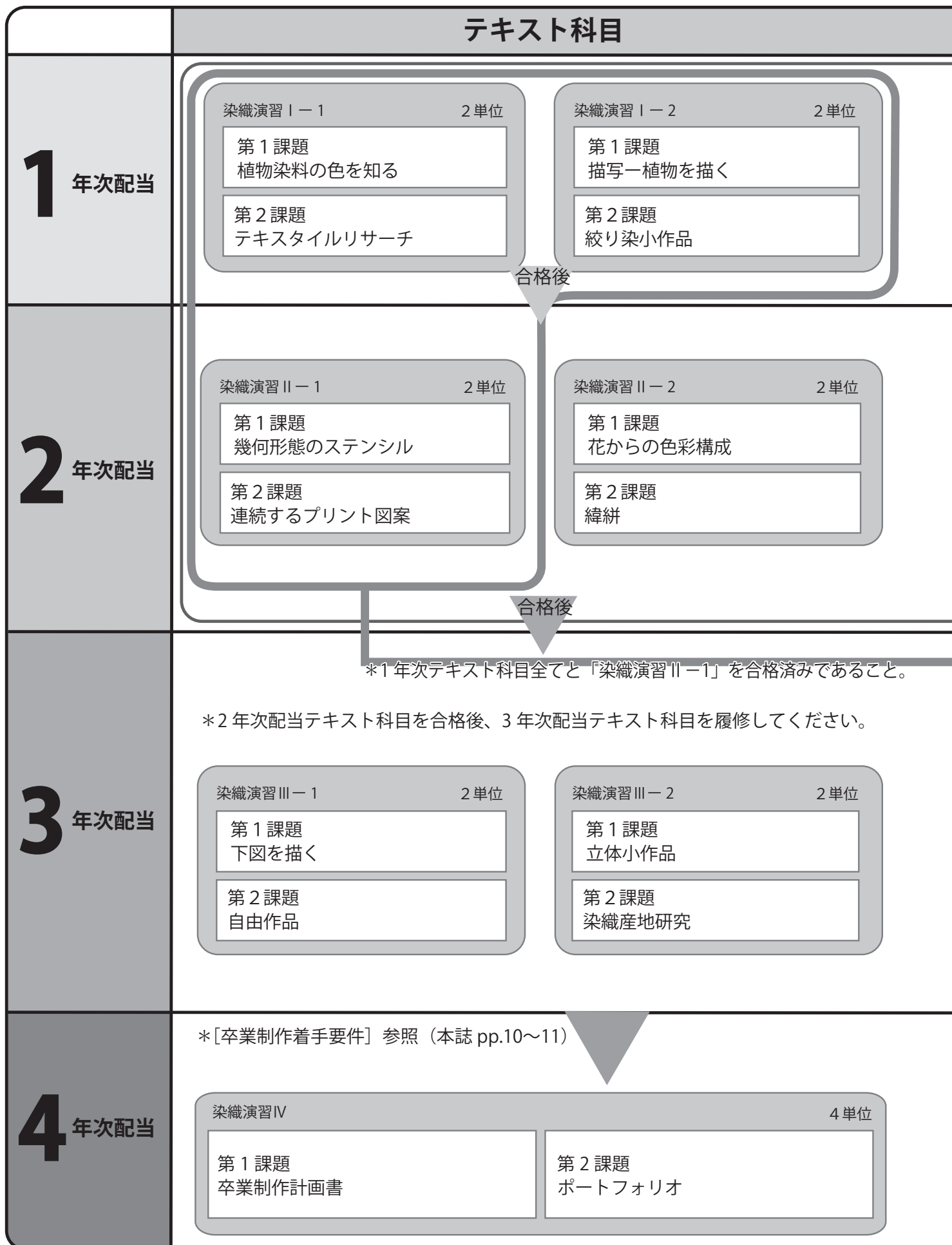
S 染織V-7  
選 （フェルトメイキング）

TX 染織演習Ⅳ  
必 第1課題（卒業制作計画書）

S 卒業制作  
必 （前期／後期）

TX 染織演習Ⅳ  
必 第2課題（ポートフォリオ）

# 7. 履修条件図





## スクーリング科目

### 表現方法の基礎

染織Ⅰ-1 2日間 1単位  
描写の基礎

染織Ⅱ-1 2日間 1単位  
染色実験

### 染技法の基礎

染織Ⅰ-2 2日間 1単位  
藍色絞りの浴衣をデザインする

染織Ⅰ-3 2日間 1単位  
藍色絞りの浴衣を染める

### 織技法の基礎

染織Ⅱ-2 2日間 1単位  
織物の基本を知る

染織Ⅱ-3 2日間 1単位  
織物の構造を知る

1  
年  
次

### 表現方法の基礎

染織Ⅲ-1 2日間 1単位  
色彩を知る

### 染技法の基礎

染織Ⅲ-2 2日間 1単位  
型染のハンカチと誕生月のカレンダーをデザインする

染織Ⅲ-3 2日間 1単位  
型染のハンカチと誕生月のカレンダーを染める

### 織技法の基礎

染織Ⅳ-1 2日間 1単位  
紵の基本を知る

染織Ⅳ-2 2日間 1単位  
紵の工程を知る

染織Ⅳ-3 2日間 1単位  
紵の布を織る

2  
年  
次

### 染による表現を深める

以下から2科目を選択

### 織による表現を深める

染織Ⅴ-1 4日間 2単位  
蠟染

染織Ⅴ-2 4日間 2単位  
友禅のふくさを染める

染織Ⅴ-3 4日間 2単位  
綴織の壁掛を織る

染織Ⅴ-4 4日間 2単位  
絹を知る

\*卒業制作で織の着物に取り組む場合は、  
染織Ⅴ-3、4を受講すること

3  
年  
次

以下から2科目を選択

### 自分の興味を深める

染織Ⅴ-5 2日間 1単位  
沖縄産地研究

染織Ⅴ-7 2日間 1単位  
フェルトメイキング

染織Ⅴ-8 2日間 1単位  
スクリーンプリントの手ぬぐいを染める

染織Ⅴ-15 2日間 1単位  
絹を織る

卒業制作

6単位

前期制作 6日間

本要件  
クリア

後期制作 6日間

4  
年  
次

# 8. スクーリング日程・スクーリングコード一覧

配当 年次	科目名	スクーリング コード	授業内容	単位	会場	開講日程	申込期
1 年次 (6単位)	染織Ⅰ-1	6511701001	描写の基礎 a	1	京都	5/16(土)~5/17(日)	春期
		6511701002	描写の基礎 b	1	京都	6/6(土)~6/7(日)	春期
		6511701003	描写の基礎 c	1	東京 ■	9/12(土)~9/13(日)	夏期
	染織Ⅰ-2	6511801001	藍色絞りの浴衣をデザインする a	1	京都	6/20(土)~6/21(日)	春期
		6511801002	藍色絞りの浴衣をデザインする b	1	京都	8/1(土)~8/2(日)	夏期
		6511801003	藍色絞りの浴衣をデザインする c	1	京都	12/5(土)~12/6(日)	秋期
	染織Ⅰ-3	6511901001	藍色絞りの浴衣を染める a	1	京都	9/5(土)~9/6(日)	夏期
		6511901002	藍色絞りの浴衣を染める b	1	京都	10/10(土)~10/11(日)	秋期
		6511901003	藍色絞りの浴衣を染める c	1	京都	2021/1/10(日)~1/11(月・祝)	冬期
	染織Ⅱ-1	6512001001	染色実験 a	1	京都	5/23(土)~5/24(日)	春期
		6512001002	染色実験 b	1	京都	6/13(土)~6/14(日)	春期
		6512001003	染色実験 c	1	東京 ■	8/15(土)~8/16(日)	夏期
	染織Ⅱ-2	6512101001	織物の基本を知る a	1	京都	8/8(土)~8/9(日)	夏期
		6512101002	織物の基本を知る b	1	京都	8/17(月)~8/18(火)	夏期
		6512101003	織物の基本を知る c	1	京都	8/22(土)~8/23(日)	夏期
染織Ⅱ-3	6512201001	織物の構造を知る a	1	京都	9/1(火)~9/2(水)	夏期	
	6512201002	織物の構造を知る b	1	京都	9/7(月)~9/8(火)	夏期	
	6512201003	織物の構造を知る c	1	京都	2021/2/20(土)~2/21(日)	冬期	
2 年次 (6単位)	染織Ⅲ-1	6512301001	色彩を知る a	1	京都	9/26(土)~9/27(日)	夏期
		6512301002	色彩を知る b	1	京都	10/17(土)~10/18(日)	秋期
		6512301003	色彩を知る c	1	東京 ■	11/7(土)~11/8(日)	秋期
	染織Ⅲ-2	6512401001	型染のハンカチと誕生月のカレンダーをデザインする a	1	京都	4/18(土)~4/19(日)	春期
		6512401002	型染のハンカチと誕生月のカレンダーをデザインする b	1	京都	11/21(土)~11/22(日)	秋期
		6512401003	型染のハンカチと誕生月のカレンダーをデザインする c	1	京都	12/12(土)~12/13(日)	秋期
	染織Ⅲ-3	6512501001	型染のハンカチと誕生月のカレンダーを染める a	1	京都	5/9(土)~5/10(日)	春期
		6512501002	型染のハンカチと誕生月のカレンダーを染める b	1	京都	2021/2/20(土)~2/21(日)	冬期
		6512501003	型染のハンカチと誕生月のカレンダーを染める c	1	京都	2021/2/23(火・祝)~2/24(水)	冬期
	染織Ⅳ-1	6512601001	紺の基本を知る a	1	京都	4/25(土)~4/26(日)	春期
		6512601002	紺の基本を知る b	1	京都	6/20(土)~6/21(日)	春期
		6512601003	紺の基本を知る c	1	京都	6/27(土)~6/28(日)	春期
	染織Ⅳ-2	6512701001	紺の工程を知る a	1	京都	7/18(土)~7/19(日)	夏期
		6512701002	紺の工程を知る b	1	京都	7/25(土)~7/26(日)	夏期
		6512701003	紺の工程を知る c	1	京都	8/19(水)~8/20(木)	夏期
染織Ⅳ-3	6512801001	紺の布を織る a	1	京都	9/5(土)~9/6(日)	夏期	
	6512801002	紺の布を織る b	1	京都	2021/1/16(土)~1/17(日)	冬期	
	6512801003	紺の布を織る c	1	京都	2021/1/23(土)~1/24(日)	冬期	

3 年次 (6 単位) ※1	染織V-1	6512901001	蠟染 a	2	京都	7/25(土)~7/26(日)および 8/8(土)~8/9(日)	夏期	
		6512901002	蠟染 b	2	京都	8/4(火)~8/5(水)および 8/17(月)~8/18(火)	夏期	
	染織V-2	6513001001	友禅のふくさを染める	2	京都	8/1(土)~8/2(日)および 8/8(土)~8/9(日)	夏期	
	染織V-3 ※3	6513101001	綴織の壁掛を織る	2	京都	5/5(火・祝)~5/6(水・祝)および 5/30(土)~5/31(日)	春期	
	染織V-4	6513201001	絹を知る a	2	京都	6/6(土)~6/7(日)および 7/11(土)~7/12(日)	春期	
		6513201002	絹を知る b	2	京都	12/12(土)~12/13(日)および 2021/1/9(土)~1/10(日)	秋期	
	染織V-5	6513301001	沖縄産地研究	1	沖縄	11/6(金)~11/7(土)	秋期	
	染織V-7	6513501001	フェルトメイキング	1	京都	5/3(日)~5/4(月・祝)	春期	
	染織V-8	6513601001	スクリーンプリントの手ぬぐいを染める a	1	京都	10/3(土)~10/4(日)	秋期	
		6513601002	スクリーンプリントの手ぬぐいを染める b	1	京都	10/17(土)~10/18(日)	秋期	
	染織V-15	6513701001	絹を織る a	1	京都	8/1(土)~8/2(日)	夏期	
		6513701002	絹を織る b	1	京都	2021/1/30(土)~1/31(日)	冬期	
	4 年次 (6 単位) ※2	卒業制作 ※3 ※4	6519101001	卒業制作 / 前期・染	3	京都	4/18(土)~4/19(日)および 6/13(土)~6/14(日)および 8/22(土)~8/23(日)	春期
			6519102001	卒業制作 / 後期・染	3	京都	10/3(土)~10/4(日)および 11/14(土)~11/15(日)および 2021/1/23(土)~1/24(日)	秋期
			6519101002	卒業制作 / 前期・織	3	京都	4/18(土)~4/19(日)および 6/13(土)~6/14(日)および 8/22(土)~8/23(日)	春期
6519102002			卒業制作 / 後期・織	3	京都	10/3(土)~10/4(日)および 11/14(土)~11/15(日)および 2021/1/23(土)~1/24(日)	秋期	

スクーリング科目は先行募集期間までに履修の前提条件を満たせなかった場合、追加募集で申し込むことができます。申込み期間は科目によって異なりますが、卒業制作スクーリングは5日前、その他科目は14~30日前です。ただし、追加募集は先行募集で定員に達した場合は募集を行いません。また、上記期間内であっても定員に達した時点で募集を締め切りますので、ご注意ください。申込み方法等はairU学習ガイド・「学習ガイド2020」のスクーリング追加募集の項目をご確認ください。

※1：3年次の「染織V」では、1~4のうち2科目と、5~8、15のうち2科目の合計6単位分を選択。

※2：「卒業制作」では、染日程（染技法での制作）・織日程（織技法での制作）のいずれかを選択。なお、前期・後期とも同技法を選択すること。

※3：フォローアップを設定しております。詳細は該当科目のシラバスでご確認ください。

※4：2020年度春期のスクーリング先行申込開始は3月26日（木）13:00からですが、airUからの「卒業制作」の申込は3月28日（土）13:00以降となります。詳細は『学習ガイド2020』p.51を確認してください。

# スクーリング日程表・スクーリングコード一覧

各申込スケジュールは『学習ガイド2020』p.51をご確認ください

申込期	日程	1年次配当		2年次配当	
		京都	東京	京都	東京
春期 (4・5・6月) 3/26~3/30	4/18(土)~4/19(日)			染織III-2a (型染のハンカチと誕生月の カレンダーをデザインする)	
	4/25(土)~4/26(日)			染織IV-1a (絣の基本を知る)	
	5/3(日)~5/4(月・祝)				
	5/5(火・祝)~5/6(水・祝)				
	5/9(土)~5/10(日)			染織III-3a (型染のハンカチと誕生月の カレンダーを染める)	
	5/16(土)~5/17(日)	染織I-1a (描写の基礎)			
	5/23(土)~5/24(日)	染織II-1a (染色実験)			
	5/30(土)~5/31(日)				
	6/6(土)~6/7(日)	染織I-1b (描写の基礎)			
	6/13(土)~6/14(日)	染織II-1b (染色実験)			
6/20(土)~6/21(日)	染織I-2a (藍色絞りの浴衣をデザインする)			染織IV-1b (絣の基本を知る)	
6/27(土)~6/28(日)				染織IV-1c (絣の基本を知る)	
夏期 (7・8・9月) 5/16~5/25	7/11(土)~7/12(日)				
	7/18(土)~7/19(日)			染織IV-2a (絣の工程を知る)	
	7/25(土)~7/26(日)			染織IV-2b (絣の工程を知る)	
	8/1(土)~8/2(日)	染織I-2b (藍色絞りの浴衣をデザインする)			
	8/4(火)~8/5(水)				
	8/8(土)~8/9(日)	染織II-2a (織物の基本を知る)			
	8/15(土)~8/16(日)		染織II-1c (染色実験)		
	8/17(月)~8/18(火)	染織II-2b (織物の基本を知る)			
	8/19(水)~8/20(木)			染織IV-2c (絣の工程を知る)	
	8/22(土)~8/23(日)	染織II-2c (織物の基本を知る)			
	9/1(火)~9/2(水)	染織II-3a (織物の構造を知る)			
	9/5(土)~9/6(日)	染織I-3a (藍色絞りの浴衣を染める)			染織IV-3a (絣の布を織る)
9/7(月)~9/8(火)	染織II-3b (織物の構造を知る)				
9/12(土)~9/13(日)		染織I-1c (描写の基礎)			
9/26(土)~9/27(日)				染織III-1a (色彩を知る)	
秋期 (10・11・12月) 8/17~8/25	10/3(土)~10/4(日)				
	10/10(土)~10/11(日)	染織I-3b (藍色絞りの浴衣を染める)			
	10/17(土)~10/18(日)			染織III-1b (色彩を知る)	
	11/6(金)~11/7(土)				
	11/7(土)~11/8(日)				染織III-1c (色彩を知る)
	11/14(土)~11/15(日)				
	11/21(土)~11/22(日)			染織III-2b (型染のハンカチと誕生月の カレンダーをデザインする)	
	12/5(土)~12/6(日)	染織I-2c (藍色絞りの浴衣をデザインする)			
12/12(土)~12/13(日)			染織III-2c (型染のハンカチと誕生月の カレンダーをデザインする)		
冬期 (1・2・3月) 11/17~11/25	1/9(土)~1/10(日)				
	1/10(日)~1/11(月・祝)	染織I-3c (藍色絞りの浴衣を染める)			
	1/16(土)~1/17(日)			染織IV-3b (絣の布を織る)	
	1/23(土)~1/24(日)			染織IV-3c (絣の布を織る)	
	1/30(土)~1/31(日)				
	2/20(土)~2/21(日)	染織II-3c (織物の構造を知る)			染織III-3b (型染のハンカチと誕生月の カレンダーを染める)
	2/23(火・祝)~2/24(水)				染織III-3c (型染のハンカチと誕生月の カレンダーを染める)

3年次配当		卒業制作		日程	申込期
京都	東京・沖縄	染クラス	織クラス		
		染・織合同		4/18(土)～4/19(日)	春期 (4・5・6月) 3/26～3/30
				4/25(土)～4/26(日)	
染織V-7 (フェルトメイキング)				5/3(日)～5/4(月・祝)	
染織V-3 (綴織の壁掛を織る) 前半				5/5(火・祝)～5/6(水・祝)	
				5/9(土)～5/10(日)	
				5/16(土)～5/17(日)	
				5/23(土)～5/24(日)	
染織V-3 (綴織の壁掛を織る) 後半				5/30(土)～5/31(日)	
染織V-4a (絹を知る) 前半				6/6(土)～6/7(日)	
		染・織合同		6/13(土)～6/14(日)	
				6/20(土)～6/21(日)	
				6/27(土)～6/28(日)	
染織V-4a (絹を知る) 後半				7/11(土)～7/12(日)	夏期 (7・8・9月) 5/16～5/25
				7/18(土)～7/19(日)	
染織V-1a (蠟染) 前半				7/25(土)～7/26(日)	
染織V-2 (友禪のふくさを染める) 前半				8/1(土)～8/2(日)	
染織V-15a (絹を織る)				8/4(火)～8/5(水)	
染織V-1b (蠟染) 前半				8/8(土)～8/9(日)	
染織V-1a (蠟染) 後半				8/15(土)～8/16(日)	
染織V-2 (友禪のふくさを染める) 後半				8/17(月)～8/18(火)	
染織V-1b (蠟染) 後半				8/19(水)～8/20(木)	
		染・織合同		8/22(土)～8/23(日)	
				9/1(火)～9/2(水)	
				9/5(土)～9/6(日)	
				9/7(月)～9/8(火)	
				9/12(土)～9/13(日)	
				9/26(土)～9/27(日)	
染織V-8a (スクリーンプリントの手ぬぐいを染める)		染・織合同		10/3(土)～10/4(日)	秋期 (10・11・12月) 8/17～8/25
				10/10(土)～10/11(日)	
染織V-8b (スクリーンプリントの手ぬぐいを染める)				10/17(土)～10/18(日)	
	【沖縄】 染織V-5 (沖縄産地研究)			11/6(金)～11/7(土)	
				11/7(土)～11/8(日)	
		染・織合同		11/14(土)～11/15(日)	
				11/21(土)～11/22(日)	
				12/5(土)～12/6(日)	
染織V-4b (絹を知る) 前半				12/12(土)～12/13(日)	
染織V-4b (絹を知る) 後半				1/9(土)～1/10(日)	冬期 (1・2・3月) 11/17～11/25
				1/10(日)～1/11(月・祝)	
				1/16(土)～1/17(日)	
		染織合同		1/23(土)～1/24(日)	
染織V-15b (絹を織る)				1/30(土)～1/31(日)	
				2/20(土)～2/21(日)	
				2/23(火・祝)～2/24(水)	

# 9. 履修モデル

## 1年次入学生年間学習モデル

下記表は、1年次入学生（卒業要件124単位以上）が4年間で卒業すると仮定した場合の年間学習モデルです。

全体として、卒業制作に集中できるように高年次になるに従い修得単位数を少なくするようお勧めします。

履修計画を立てる際は、卒業要件と各科目の開講状況・履修条件等をご確認ください。卒業要件については本誌p.11を、各科目の開講状況・履修条件等についてはシラバスの各科目のページを確認してください。

スクーリング日程は全て京都会場としています。東京会場で受講される方はスケジュールをご確認ください。

		1年目																	
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態(注1)	必修 選択 (注2) 2020年度 以降入学	必修 選択 (注2) 2019年度 以前入学	春期			夏期			秋期			冬期				
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
総合教育科目	ことばと表現	1	TR									レポート		試験					
	色彩と形	2	TR						レポート		試験								
	外国語1	2	TR			レポート		試験											
	入門デッサン1	1	S											2日間					
	自然学への階段	1	S									2日間							
	学芸基礎講義1	1	GS										GS						
専門教育科目	学部共通 専門教育 科目	工芸1	2	TR											レポート		試験		
		美術史(日本)1	2	TR								レポート		試験					
		美術史(日本)2	2	TR											レポート		試験		
		造形基礎演習1	2	TW		●							第1課題						
		造形基礎演習2	2	TW		●								第1課題					
		立体造形演習1	2	TW												第1課題			
	コース 専門演習 T科目	著作権を学ぶ	1	S					2日間										
		学芸専門講義1	1	GS													GS		
		染織演習I-1	2	TW	●	●	第1課題			第2課題									
		染織演習I-2	2	TW	●	●					第1課題			第2課題					
		コース 専門演習 S科目	染織I-1	1	S	●	●		2日間										
			染織I-2	1	S	●	●			2日間									
			染織I-3	1	S	●	●						2日間						
			染織II-1	1	S	●	●			2日間									
染織II-2	1		S	●	●				2日間										
染織II-3	1	S	●	●					2日間							2日間			
1年目の修得単位数・内訳		32																	

		2年目																	
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態(注1)	必修 選択 (注2) 2020年度 以降入学	必修 選択 (注2) 2019年度 以前入学	春期			夏期			秋期			冬期				
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
総合教育科目	都市デザイン論	2	TR												レポート		試験		
	地域環境論	2	TR			レポート		試験											
	論述基礎	2	TR			レポート		試験											
	経済学	2	TR						レポート		試験								
	文化研究1	2	TR								レポート		試験						
	音楽	2	TR												レポート		試験		
	入門デッサン3	1	S					2日間											
	英語1A	1	S									2日間							
学芸基礎講義2	1	GS										GS							
専門教育科目	学部共通 専門教育 科目	デザイン論1	2	TR					第1課題		修得試験								
		デザイン論2	2	TR											第1課題		修得試験		
		美学概論	2	TR								第1課題		修得試験					
		色彩表現基礎	2	TW			第1課題												
		芸術史講義(アジア)1	2	WS								動画視聴	レポート	講評視聴					
		芸術史講義(アジア)2	2	WS											動画視聴	レポート	講評視聴		
	コース 専門演習 T科目	染織演習II-1	2	TX	●	●	第1課題	第2課題											
		染織演習II-2	2	TX	●	●			第1課題	第2課題									
		コース 専門演習 S科目	染織III-1	1	S	●	●						2日間						
			染織III-2	1	S	●	●							2日間					
			染織III-3	1	S	●	●										2日間		
			陶芸IV-1	1	S	●	●		2日間										
			陶芸IV-2	1	S	●	●				2日間								
		陶芸IV-3	1	S	●	●					2日間								
2年目の修得単位数・内訳		37																	

3年目																	
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態(注1)	必修 選択 (注2) 2020年度 以降入学	必修 選択 (注2) 2019年度 以前入学	春期			夏期			秋期			冬期		
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合教育科目	中国文化論	2	TR									レポート		試験			
	西洋史	2	TR												レポート	試験	
	生態学	2	TR									レポート		試験			
	地域を探索	2	TR												レポート	試験	
	東北を学ぶ	2	TR						レポート		試験						
	伝統芸術基礎(煎茶)	1	S			2日間											
	伝統芸術基礎(文楽)	1	S									2日間					
	日本史への階段	1	S										2日間				
	学芸基礎講義3	1	GS				GS										
	学芸基礎講義4	1	GS								GS						
学芸基礎講義5	1	GS													GS		
専門教育科目	学部共通 専門教育 科目	美術史(ヨーロッパ)1	2	TR			レポート		試験								
	美術史(ヨーロッパ)2	2	TR					レポート		試験							
	美術史(アジア)1	2	TR				レポート		試験								
	美術史(アジア)2	2	TR											レポート		試験	
	コース 専門演習 T科目	染織演習Ⅲ-1	2	TW	●	●	第1課題			第2課題							
		染織演習Ⅲ-2	2	TW	●	●	第1課題			第2課題							
	コース 専門演習 S科目	染織V-1	2	S	○	○				2日間×2							
		染織V-2	2	S	○	○				2日間×2							
染織V-5		1	S	○	○							2日間					
染織V-8		1	S	○	○							2日間					
3年目の修得単位数・内訳		34	※翌年度、卒業制作に着手するためには、着手要件を満たす必要があります。														

4年目																	
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態(注1)	必修 選択 (注2) 2020年度 以降入学	必修 選択 (注2) 2019年度 以前入学	春期			夏期			秋期			冬期(注3)		
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合教育科目	京都を学ぶ	2	TR						レポート		試験					卒業制作着手者は 冬期に卒業関連科目 以外の履修ができません。	
	文化研究2	2	TR						レポート		試験						
	自然学への階段	1	S									2日間					
	都市環境への階段	1	S			2日間											
	学芸基礎講義6	1	GS			GS											
	学芸基礎講義7	1	GS							GS							
	学芸基礎講義8	1	GS								GS						
学芸基礎講義9	1	GS										GS					
専門教育科目	学部共通 専門教育 科目	美術史(近現代)1	2	TR			レポート		試験								
	美術史(近現代)2	2	TR				レポート		試験								
	コース 専門演習 T科目	染織演習Ⅳ	4	T	●	●	第1課題						第2課題				
コース 専門演習 S科目	卒業制作(全18日間) ※染日程を選択した場合	6	S	●	●	2日間		2日間		2日間		2日間	2日間		2日間		
4年目の修得単位数・内訳		24															

4年間の合計	127 単位 (うち S54 単位)	総合教育科目 : 49単位	コース専門演習T科目: 16単位
		学部共通専門教育科目: 38単位	コース専門演習S科目: 24単位

注1: 履修形態については本書p.4の「3. 学習を進めるにあたって」をご参照ください。

注2: ●=必修科目<必ず単位を修得することが求められる科目>

○=選択必修科目<特定の科目グループのなかから所定の条件に従って科目や授業を選択して必ず単位を修得することが求められる科目>

※1「染織V-1」～「染織V-4」のうち、2科目を選択必修。

※2「染織V-5」～「染織V-15」のうち、2科目を選択必修。

空白=選択科目<修得するかしないかを含め自由に選択できる科目。ただし卒業要件で定められた修得すべき単位数を最低限選択することが必要(例えば学部共通専門教育科目から20単位以上を修得すること等)>

注3: 卒業制作に着手している学生は卒業関連科目以外を冬期(1月～3月)に履修することはできません。必ず秋期までに受講し合格してください。TR科目については、第1課題合格後に単位修得試験を受験できます。そのため、12月の単位修得試験を受けるためには第1課題を10月度に提出し、合格する必要があります。

# 3年次編入学生（卒業要件62単位以上・専門52単位以上）[異分野] 年間学習モデル

下記表は、3年次編入学生（卒業要件62単位以上・専門52単位以上）が2年間で卒業すると仮定した場合の年間学習モデルです。全体として、卒業制作に集中できるように高年次になるに従い修得単位数を少なくするようお勧めします。履修計画を立てる際は、卒業要件と各科目の開講状況・履修条件等をご確認ください。卒業要件についてはお手元の「入学許可証・卒業要件通知」を、各科目の開講状況・履修条件等についてはシラバスの各科目のページを確認してください。なお、3年次編入学生（卒業要件62スクーリング日程は全て京都会場としています。東京会場で受講される方はスケジュールをご確認ください。

1年目																		
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態(注1)	必修 選択 (注2)	必修 選択 (注2)	春期			夏期			秋期			冬期			
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総合教育科目	ことばと表現	1	TR									レポート		試験				
	論述基礎	2	TR												レポート		試験	
	日本史への階段	1	S										2日間					
	学芸基礎講義1	1	GS				GS											
学部共通 専門教育 科目	美術史(ヨーロッパ)1	2	TR						レポート		試験							
	美術史(ヨーロッパ)2	2	TR								レポート		試験					
	色彩表現基礎	2	TW				第1課題											
	造形基礎演習1	2	TW		●			第1課題										
	造形基礎演習2	2	TW		●							第1課題						
コース 専門演習 T科目	染織演習I-1	2	TW	●	●	第1課題	第2課題											
	染織演習I-2	2	TW	●	●			第1課題	第2課題									
	染織演習II-1	2	TW	●	●						第1課題	第2課題						
	染織演習II-2	2	TW	●	●									第1課題	第2課題			
	コース 専門演習 S科目	染織I-1	1	S	●	●		2日間										
		染織I-2	1	S	●	●			2日間									
		染織I-3	1	S	●	●					2日間							
		染織II-1	1	S	●	●		2日間										
		染織II-2	1	S	●	●				2日間								
		染織II-3	1	S	●	●					2日間							
染織III-1		1	S	●	●						2日間							
染織III-2		1	S	●	●							2日間						
染織III-3		1	S	●	●										2日間			
染織IV-1		1	S	●	●		2日間											
染織IV-2	1	S	●	●				2日間										
染織IV-3	1	S	●	●						2日間								
1年目の修得単位数・内訳		35	※翌年度、卒業制作に着手するためには、着手要件を満たす必要があります															

2年目																		
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態(注1)	必修 選択 (注2)	必修 選択 (注2)	春期			夏期			秋期			冬期(注3)			
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学部共通 専門教育 科目	美術史(アジア)2	2	TR						レポート		試験						卒業制作着手者は冬期に卒業関連科目以外の履修ができません。	
	日本文化論	2	TR				レポート		試験									
	立体造形演習1	2	TW				第1課題											
	著作権を学ぶ	1	S						2日間									
	学芸専門講義1	1	GS								GS							
	コース 専門演習 T科目	染織演習III-1	2	TW	●	●	第1課題	第2課題										
		染織演習III-2	2	TW	●	●			第1課題	第2課題								
		染織演習IV	4	TX	●	●	第1課題							第2課題				
		コース 専門演習 S科目	染織V-1	2	S	○	○				2日間×2							
	染織V-2		2	S	○	○				2日間×2								
染織V-5	1		S	○	○							2日間						
染織V-8	1		S	○	○						2日間							
卒業制作 ※染日程を選択した場合	6		S	●	●	2日間	2日間		2日間		2日間	2日間		2日間				
2年目の修得単位数・内訳		28																

2年間の合計	63 単位	総合教育科目 : 5単位	学部共通専門教育科目 : 18単位	コース専門演習T科目 : 16単位	コース専門演習S科目 : 24単位
--------	----------	--------------	-------------------	-------------------	-------------------

注1: 履修形態については本書p.4の「3. 学習を進めるにあたって」をご参照ください。

注2: ●=必修科目<必ず単位を修得することが求められる科目>

○=選択必修科目<特定の科目グループのなかから所定の条件に従って科目や授業を選択して必ず単位を修得することが求められる科目>

※1「染織V-1」～「染織V-4」のうち、2科目を選択必修。

※2「染織V-5」～「染織V-15」のうち、2科目を選択必修。

空白=選択科目<修得するかしないかを含め自由に選択できる科目。ただし卒業要件で定められた修得すべき単位数を最低限選択する事が必要。

(例えば学部共通専門教育科目から12単位以上を修得すること等)

注3: 卒業制作に着手している学生は卒業関連科目以外を冬期(1月～3月)に履修することはできません。必ず秋期までに受講し合格してください。

TR科目については、第1課題合格後に単位修得試験を受験できます。そのため、12月の単位修得試験を受けるためには、第1課題を10月度に提出し合格する必要があります



# 3年次編入学生（卒業要件62単位以上・専門32単位以上）[同分野] 年間学習モデル

下記表は、3年次編入学生（卒業要件62単位以上・専門32単位以上）が2年間で卒業すると仮定した場合の年間学習モデルです。履修計画を立てる際は、卒業要件と各科目の開講状況・履修条件等をご確認ください。卒業要件についてはお手元の「入学許可証・卒業要件通知」を、各科目の開講状況・履修条件等についてはシラバスの各科目のページを確認してください。スクーリング日程は全て京都会場としています。東京会場で受講される方はスケジュールをご確認ください。

1年目																
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態(注1)	必修 選択(注2)	春期			夏期			秋期			冬期		
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合教育科目	ことばと表現	1	TR												レポート	試験
	論述基礎	2	TR												レポート	試験
	文化研究2	2	TR								レポート		試験			
	地域を探る	2	TR											レポート	試験	
	東北を学ぶ	2	TR				レポート		試験							
	英語1A	1	S							2日間						
	伝統芸術基礎(伝統芸能)	1	S										2日間			
	社会学への階段	1	S											2日間		
	学芸基礎講義1	1	GS			GS										
	学芸基礎講義2	1	GS					GS								
学芸基礎講義3	1	GS								GS						
専門教育科目	学部共通 専門教育 科目	芸術理論1	2	TR				レポート		試験						
		造形基礎演習1	2	TW	●	第1課題										
		造形基礎演習2	2	TW	●									第1課題		
		芸術史講義(日本)1	2	WS		動画視聴	レポート	講評視聴								
		芸術史講義(日本)2	2	WS								動画視聴	レポート	講評視聴		
	コース 専門演習 T科目	染織演習Ⅲ-1	2	TW	●	第1課題	第2課題									
		染織演習Ⅲ-2	2	TW	●			第1課題	第2課題							
		染織V-1	2	S	○				2日間 (前・後半)							
		染織V-2	2	S	○				2日間 (前・後半)							
		染織V-5	1	S	○							2日間				
染織V-8	1	S	○							2日間						
1年目の修得単位数・内訳		35	翌年度、卒業制作に着手するためには、着手要件を満たす必要があります													

2年目※																
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態(注1)	必修 選択(注2)	春期			夏期			秋期			冬期(注3)		
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合教育科目	列島考古学	2	TR				レポート		試験						卒業制作着手者は冬期に卒業関連科目以外の履修ができません。	
	西洋史	2	TR		レポート		試験									
	地域環境論	2	TR		レポート		試験									
	考古学への階段	1	S			2日間										
	映画研究への階段	1	S						2日間							
	文学研究への階段	1	S				2日間									
	学芸基礎講義4	1	GS				GS									
	学芸基礎講義5	1	GS					GS								
	学芸基礎講義6	1	GS							GS						
専門教育科目	学部共通 専門教育 科目	美術史(日本)1	2	TR		レポート		試験								
		美術史(日本)2	2	TR				レポート		試験						
		芸術教養基礎	1	S			2日間									
	コース 専門演習 T科目	染織演習Ⅳ	4	TX	●		第1課題					第2課題				
	コース 専門演習 S科目	卒業制作 ※織日程を選択した場合	6	S	●	2日間		2日間		2日間		2日間	2日間	2日間		
2年目の修得単位数・内訳		27														

2年間の合計・内訳	62 単位	総合教育科目 : 27単位	学部共通専門教育科目 : 15単位	コース専門演習T科目 : 8単位	コース専門演習S科目 : 12単位
-----------	----------	---------------	-------------------	------------------	-------------------

MEMO

-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----  
-----



